

地方版フォーラム(中部) 試行結果報告

開催概要

- ・日時：平成28年12月20日(火)14～18時
- ・出席者：86名(参加者：45名、傍聴者：41名)

内訳

- ・自治体：浜松市、中津川市、川辺町、富加町、名古屋市、桑名市、岡崎市、豊橋市、愛知県(小計9名)
- ・民間企業等：メーカー等5名、建設会社等4名、協会等団体2名、コンサルタント等10名
その他のフォーラム事務局等5名、ファシリテータ(日本工営(株))4名(小計30名)
- ・メンター：岐阜大学 大谷具幸准教授、(株)経営共創基盤 池田直隆氏(小計2名)
- ・国土交通省：総合政策局、大臣官房、中部地方整備局(小計4名)



結果概要

- ・自治体側からのプレゼンと班別討議を行い、自治体の抱える課題とその背景、課題解決の方向性について理解を深めた。
- ・さらに班別に、企業側から解決策となるアイデアや技術についてピッチ(ショートプレゼン)を行い、各自治体の課題解決の観点から意見交換を行った。
- ・討議結果を踏まえ、各自治体は課題解決に向けて提案技術の現場試行や新技術導入のための調達方法等の検討を行い、企業側も更なる技術・サービス開発を進めることとなった。
- ・メンターの岐阜大学の准教授からは、「非常に有意義なフォーラムであった。」とのコメントとともに、「この議論の到達点をどこに置くのか、進め方を工夫する必要がある。」との問題提起があり、各自治体の課題解決に向けてフォローアップを行っていくこととしてとりまとめた。